

志賀原子力発電所 2号機 燃料配置検査中における 燃料上部での異物の発見について

平成21年9月15日
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所 2号機（第2回定期検査を実施中）において、水中テレビカメラでの原子炉内の燃料配置検査に併せて、8月17日の布の発見を踏まえ燃料上部の異物最終確認を行っていたところ、本日5時頃、燃料の上部に繊維状の異物を発見しました。

このため、異物の回収作業を実施し、本日13時30分に回収を終了しました。また、原子炉内の他の燃料上部に同様の異物がないことを、今回の燃料配置検査において確認しました。今後引き続き、原子炉の炉心の外周部についても、異物がないことを水中テレビカメラで確認してまいります。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

以 上

燃料配置検査

原子炉への燃料装荷後に、燃料が正しく配置されていることを水中テレビカメラを用いて確認する検査

添付資料：燃料上部の異物発見箇所

燃料上部の異物発見箇所

